

「衣類乾燥機」「冷凍庫」等 寄贈式典および奉仕活動

福島県児童養護施設訪問の報告

平成 28 年 9 月 24 日(土)福島市 児童養護施設「アイリス学園」に向け、プリオパレスを中型バスにて出発。森田会長をはじめ総勢 13 名にて寄贈式典に参列してきました。当事業は東日本大震災被災地支援として全 8 児童養護施設への寄贈・奉仕事業で、柏井年度に起案・地区申請、峯岸年度に 3 施設実施(除雪機)・今年度分申請をして、今回 3 施設に衣類乾燥機・冷凍庫等を寄贈する事業です。当日は、学校の運動会で息子のリレー走を見られませんでした。自分も今、このバトンを受け取り走っている気分になり、帰宅後、息子にそう話しました。寄贈品は事前に納品され使い始めており、各施設長と生徒さんから言葉を添えて感謝状を受け取りました。



また、式典後、短時間ではありましたが日常、施設の方たちが手のまわらない中庭の除草作業もしてきました。式典向けの正装で訪問の為、作業用の靴だけは各自持参して行きましたが、参加者は皆、土だらけ、汗かき、蚊にさされ…(次年度は服装要検討?) 夢中で作業しました。その甲斐あってアイリス学園の先生方や生徒さんも「ここまできれいに…」という顔で外に出て手伝い始めました。その様子に、“モノ”の寄贈だけではなく、伊勢崎ロータリークラブの“想い”も贈ることができたような気がしました。

ご参加していただいた皆様、朝早くから遅くまで本当にお疲れ様でした。当事業に対する先方からの“感謝”を参加者 13 名で皆様に持ち帰ったこと、全メンバーに確実に伝えることを願いつつ、報告といたします。

参加者

森田会長、石田エレクト、新井幹事、星野エレクト幹事、高橋郁夫、山崎健一、小澤弘、柳井正臣、原敬、小此木正博 GL、RAC 会長高橋美帆、青少年交換留学生ウィリアム・ジェフリー・クリステンセン、久保貴則(報告者)

